



「国際ロータリー会長 田中作次さんに聞こう！
ロータリーとは、奉仕とは、人生とは」
講演及び会員との質疑応答

講師
田中作次 (八潮RC)

皆様こんにちは。私の尊敬する大室RI会長代理ご夫妻出席の下、盛大に開催された地区大会、まことにおめでとうございます。このような素晴らしい地区大会に参加させて頂き光栄に感じております。

さて、本題に移らせて頂きます。私が考える奉仕の意味について、一言で言うならば、それはボランティアです。私達の職業面、有料・無料を問わず、他者のため、社会のために尽すという事だと思います。生き生きとした町づくりに貢献したい、明日を担う若者や子供たちを支援したい、皆が平和に暮せる社会をつくりたい、こんな想いを胸にわたし達はそれぞれの地域社会に根付いて活動しています。

さまざまな職業・国・文化・地域社会の人々が協力するロータリーでは、想像をこえた素晴らしい事が実現できます。例えば、科学的なアプローチとさまざまな職業や専門スキルを持った人達がアイデアや知識を寄せあって活動しています。あらゆる分野の第一線で活躍するリーダーが、それぞれの持ち味を活かし、町づくりや、教育支援・社会問題に取り組んでいます。結果を見届る責任感や末永い変化をもたらすために、情熱と責任感を持って活動しています。

ローカル活動として私達は地元地域への草の根活動だけではなく、国境をこえた市民活動にも力を入れています。そしてロータリー

を支える力は次の通りです。世界中の地域社会を少しずつ良くしているロータリー、そのためには粘り強く活動する会員ひとり一人の努力があります。また、ロータリー財団を通して会員や支援者からのご寄付は責任をもって管理されます。地域社会への支援や教育・保健・平和推進といった活動への補助金となって生かされます。このようにロータリーでは、社会的倫理的責任を自覚した会員が、世界中の地域に変化をもたらすロータリーの使命を遂行しています。

世界中 34,000 以上の地域クラブを持つ国際ロータリーの今があるのは、1905 年の創設時から 111 年間にわたって、変わり行く世界のニーズに応えてきた奉仕の豊かな歴史があるからです。世界大戦や地域紛争など国際社会が不安に包まれていた時でもロータリーは使命を持って活動し 1920 年、国連創設にも 49 人のシニアロータリアンが大きく関わりました。これもあってか毎年 11 月上旬にはロータリーの国連日が設けられ行事が行われています。私がRI会長の時には、国連日に多くのロータリアンがニューヨークに集い、国連で講演をさせて頂きました。現在の会員数は世界で 120 万人以上となっています。

次にロータリーが取り組んでいる事について述べます。世界各地のロータリークラブが地元のニーズに応じた独自の活動を行う一

方、ロータリーは世界共通の重点分野を決め、大きな成果をもたらす活動も重視しています。ロータリーでは、グローバル補助金を始めとする資金を提供して、平和の推進、疾病との闘い、きれいな水の提供、母子の健康、教育の支援、地域経済の発展等を支援しています。ロータリーでは 1979 年、フィリピンの子供達にポリオ予防接種を始めて以来、今、あと少しでポリオを撲滅できる所まで来ています。

しかし、撲滅を完全に成し遂げるには、皆様からの支援が欠かせません。支援にはさまざまな方法があります。僅かな時間でも長時間費やしての支援でも、世界からポリオを撲滅して子供達をポリオから守るために、1人ひとりに出来る事を実行することが大切です。国際ロータリーと他団体との協力のもとに、あと数年で子供達の夢を奪ってきたポリオの撲滅が期待されています。ポリオの症状数が零になった場合、その後何年か過ぎて始めてポリオ撲滅宣言が出されます。もし、ポリオが撲滅された場合、それは世界にとっても大変な成功物語となります。

それでは私の人生も含め少しお話させて頂きます。小学校時代は、朝食前と学校から帰った後は農家の仕事の手伝いをしていました。日曜日は長岡市の朝市で、チマキ用の笹の葉を花と共に売り、ぜんまいや野菜もありましたが 2～3 時間で売り切り、往復 40km の道をリヤカーを引いて歩きました。母と私の話ですが、山あり谷ありで怖い思い出も多く、右側の山肌に見える早朝 4 時頃のうす暗い墓場は、いつも背中がぞっとする思いでした。

新潟県長岡市から 20km 離れた山間部の小さな村に生まれた私は、小学校の頃から将来の夢を持っていました。それは総理大臣になることでした。しかし、その意味は政治の世界のことでなく、将来どのような職業につこうとも必ず日本一か世界一になりたいと

いう意味でした。そして他人にいじめられた時には、心の中で今に見ている、その人よりも上になってみせるからという気持ちを持ちました。そういう意味で、いじめられる事は私にとってやる気が出てくる良い機会でもありました。中学を卒業してすぐに学校の紹介で東京都墨田区にあったヤマヤガス工場に就職し、夜は近くの隅田川高等学校に通いました。

私が東京に出てきたのは、2つの理由があります。一つは働いた収入の 50% を苦しい家計の中でこれまでの私を育ててくれた両親に仕送りすること。二つめは金銭的な理由で昼間の学校には行けませんでした。一日の仕事を終えた後に夜の墨田川高校で 4 年間、一生懸命に勉強をすることでした。しかし、次第に残業が多くなり授業に遅刻するようになり、高校の石川先生と相談し一年と 3 ヶ月で当時は小さな田中文具店に転職しました。

そこには、おじいさんとおばあさん、そして女性一人が働いていました。文具店といっても殆んど売れそうもない店でした。私が夜間高校 2 年の時、経営者の田中さんが、私に次のように言いました。「私は自分がしていた家庭紙の卸を始めたいので小売店の新規開拓をなさい」ということでした。私は何も否定する術もなく、その日から新規の小売店を探すべく奔走しましたが、若造の私には何をしてもうまくできませんでした。

しかし、沢山の小売店をまわった中で、一軒だけは 1 ヶ月位毎日通えば何とかなるよなという感じを受けました。そこで一店だけに絞って取引をお願いすることにしました。そのお店のお名前は墨田区押上にあったイセムト商店様でした。毎朝、シャッターが開くのを待つのが日課でした。そして店のご主人様に毎日お願いのために参上することになりました。しかしながら、なかなか話を聞いてくれようとしませんでした。こうなったら執念というべきか、相手が商品の一つでも買って

くれるまで、あきらめないで挑戦することにしました。そして遂に夢のような嬉しい回答を一ヵ月後に頂きました。金額は低く一つだけの注文でしたが、当時の私にとっては生まれて初めて手にした注文の第1号でした。感動です。

これをきっかけにガムシャラに多くの新規の店を訪問し、受注の獲得に成功していきました。その頃、特に重視したことは、価格は他の業者と比較して少しでも安くすること、一回の注文数はお客様の立場になってストック場所の有効活用のため必要最低限で良いこと、配達は翌日にすること、お店の売上に貢献する新しい商品を常に紹介すること、売上アップのための陳列方法の指導、売れない商品の早期返品や交換、競合店の価格情報の提供、平均利益率と商品回転率の指導、売り場のゴールドゾーンの有効活用、チラシ作りの支援、など顧客満足促進でした。

話は前後しますが、私が待ち望んでいた前述のような内容に関係する小売業販売士制度が日本で始まりました。小売業のための資格者制度ともいえます。最初は3級からでしたので、私を先頭として当社の営業マンは全員資格を取得するよう義務づけました。その後、私は2級、1級の資格を取得しました。

お客様への対応として特に重視した点は、お客様からのクレームです。これを最大限に活用し、なぜクレームが発生するのか、どうしたら改善できるのか、顧客の立場で商売しているのかなど、いつもお客様の立場にそった商いをするように努力しました。嫌な事から逃げるのではなく、積極的に立ち向かうことで満足販売する姿勢が変わりました。別の言葉で言うならば、仕事は満足販売業ともいえます。

わたしはそれまで他の会社で働いたこともなく全くの素人でしたが、それがプラスに働いたともいえます。お客様の評判は予想より

もはるかに高く、お客様から他のお客様への紹介が多くなってきました。それによって八潮本店だけにとどまらず柏支店を始め首都圏にどんどん出店し、広い地域に卸業として進出できるようになりました。

当時、事業はとても順調でしたが、長い間にはいくつかの困った問題も起きました。一つの例は、アメリカの市場視察に出かけた時に、サンフランシスコで日本にいる娘から電話がありました。「お父さん、八潮の本社と倉庫が火災で燃えています。」とのことでした。私はとても信じることができず、一度切ってから再度確認の電話をしましたが、やはり火災とのことが判明しました。私は驚きと共に社員全員に対して即座に次の指示をしました。

1. 死者が出ないことを最優先する。
2. 受注伝票も燃えているようなので、明朝からすべてのお客様に電話で事情を伝え、受注内容を確認すること。
3. この火災は紙類が多いので2・3日間は燃え続ける可能性があるが、お客様の注文品はいつものように必ず欠品なく、しかもいつものように遅れる事なく納入すること。
4. 商品は燃えて在庫がないので、当社の他の支店から協力してもらうこと。
5. 近くの公民館を借りきって、臨時電話を最低20本～30本入れること。

この実行によって、当社の信用力は更に高くなり、営業において大いにプラスになりました。

この災難によって不可能なことはない、やれば何でもできる。人間の潜在能力は平均10%程度しか使われていないが、困った時は更に潜在能力の顕在化が可能になることが裏づけられました。

新潟県長岡市の過疎地に生まれた私は、小学校の時から将来への夢を持っていました。

将来どのような職業につこうとも必ず日本でトップになりたいという夢でした。1975年36歳の時、ビジネスの繁栄をめざして東京から八潮市に本社を移転しました。その時に、地元有力者から八潮ロータリークラブを創設するので入会を奨められました。私はロータリーの知識を全く持っていなかったのですが、即座に了承しました。それから36年目に国際ロータリーの会長になるとは、もちろん夢にも思っていなかったことは当然です。

家庭紙の卸売商としては確かに日本でトップになりましたが、次の目標は化粧雑貨総合卸業として日本一になる夢でした。札幌のダイカさんとの関係は、その第一歩のチャンスがきたと感じました。ダイカさんに合併を申し込んでからしばらく返事がなく、一年後に社長から合併の重要な要素である合併比率で連絡が入りました。当時、私が社長であった(株)田中は業績は順調に推移していましたが、何の条件もなしで私は社長の要請に100%即座に返事をしました。私は会社は自分のものではなく、社会のためのものであると考えていましたので、何の抵抗もありませんでした。今の会社は一時的に預かっているにすぎない。全部が社会のものだと思っています。

36歳でロータリアンになって10年経った頃から、国内で様々な約束が与えられ、シカゴ本部からも毎年のように国際的な委員を命ぜられました。どのような約束を与えられても、その都度全力をつくす、全く悔いのないよう努めあげることができました。その時から自分の職業よりも、ロータリーに時間をとるようになりました。そのお陰で会社内の部下の育成が早めにはできた事を喜んでます。社長が忙しく会社の全てを取りしきっている時間が長すぎるのは良くありません。空けることも大事だと証明だと思えます。

国際ロータリーの会長年度をつとめて、延べ2年半はシカゴのロータリー本部近くに住

み、ロータリーのために世界中を訪問するのが仕事でした。家内と共に訪問国は75ヶ国位になりました。そのお陰でローマ法王を始め、各国のトップや責任者とお会いすることができました。

それでは、世界を訪問して各地の会員から当時のR I会長に対しての質問内容の一部約30項目についてQ&A方式でお話いたします。

Q1 R I会長の役割とはなんですか。

A R I会長はR Iの最高役員です。R I会長はR Iの第1の代弁者で、国際大会とR I理事会の会合を主催し、事務総長に助言し、その他の関連する任務を行います。

会長の選び方ですが、R I会長は就任の3年前にR I会長指名委員会で指名されR I会長ノミニーになります。R I会長指名委員会はR I理事指名のために設けられた世界34ゾーンから選挙された17名の委員で構成されています。

こうして決まったR Iの最高役員であるR I会長は原則ロータリー世界本部のあるアメリカ・イリノイ州エバンストンで勤務します。勤務内容は様々で国際ロータリーでは、ほぼ毎日何かしらの大切な会合が定期的に行われますから、これを司る責務があります。更にロータリーの設けた各賞を授ける審議や、世界中からR I本部を訪問するロータリアンと面会したり、ハードな日々を過ごしています。エバンストンで勤務している以外の日、世界各国を訪問していると言っても良いかも知れません。国際ロータリーを代表する者として、各国の現または元の政府指導者と会談することになっています。

ロータリーが1985年から始めたポリオ撲滅運動を通して世界機関と深い信頼関係も強化されました。このポリオ撲滅運動の

始まりは R I では正式には 1988 年からです。どちらもフィリピンから始まりました。ゲイツ財団との深い信頼関係も強化されました。更に人道的プログラムを通して、世界理解と親善と平和を維持していきます。

定期的に行われる会合として R I 理事会があります。クラブ管理主体もクラブの理事会であると同様に、R I の管理主体は理事会です。

地区大会は本来ならば R I 会長として全ての会合に出席したいのは当然ですが、どの地区大会にも参加してはならないとなっています。何故ならば、一つの地区大会に R I 会長が直接参加した場合、不公平が生ずるからです。

また、R I 会長はその他の国際的会合にも出席します。ゾーン研究会です。世界には 34 ゾーンありますが、2年間で R I 会長ノミニ、R I 会長エレクト、R I 会長は、全てのゾーン研究会に出席することになっています。私も出席しました。

それから毎年開催されるとは限りませんが、私の年度 2012 年-13 年度には平和会議を主催しました。11 月にベルリン、1 月にハワイ、5 月には広島と三ヶ所で行いました。

120 万人以上の会員は地元や海外など 200 以上の国や地域で、地域社会の改善を目指して、自分の専門知識、情熱、エネルギーを捧げるリーダーです。私が R I 会長を務めさせて頂いた 12-13 年度のテーマは「奉仕を通じて平和を」でした。

ロータリーの最優先項目は全世界でポリオ撲滅と申し上げました。天然痘に次いでポリオ撲滅ができれば人類史上 2 番目となる快挙です。現段階では 2017 年 6 月末には 0 になる可能性はあると思います。その場合には 2020 年 7 月にはポリオ撲滅宣言が大々的には発表されると思います。

更にロータリーが取り組んでいる 6 つの分野があります。母子健康、水と衛生設備、疾病予防と治療、平和と紛争解決、基本的教育と識字率の向上、そして経済と地域社会の発展です。非常に大切な 6 項目ですので、中身についても一度確認したいと思います。

教育や青少年のための活動について、平和と国際理解を築きます。ロータリー青少年交換は高校生が交換留学生として海外に派遣されるプログラムです。一年間の長期交換です。ロータリー財団国際親善奨学金プログラムは、現在世界最大の私的資金による国際奨学金プログラムです。一学年度の国際留学資金に使われます。マルチエアもあります。

母親子供達が基本的な治療を利用できるように支援しています。不十分な治療・衛生のために亡くなる 5 歳未満の子供の数は世界で約 700 万人と推定されていますが、このような子供達の命を救うため活動しています。ある調査によると妊産婦が産前、産後の医療や訓練された保健従事者のサービスを受けることができれば、妊産婦の死亡の 80% を防ぐことが分かっています。ロータリーは母子の健康を向上させるための教育、予防接種、お産キッド、移動診療所を提供しています。母親達は HIV、エイズの感染予防、母乳の与え方、健康管理の方法等を学びます。

きれいな水は人間の基本的ニーズの一つです。きれいな水は人々に、特に子供達より健康的で実りある生活を送るのに必要です。将来はいろいろな形の戦争がありますが、水が原因の戦争が考えられます。水戦争です。水がなければ生きていけません。水といっても飲める水です。飲めない水は沢山あります。アフリカでも浄水器を沢山贈ってもらったり、工夫して飲めるように

しているのが現状です。

世界には学校教育を受けられない子供達が 6700 万人、読み書きができない 15 歳以上の人が 7 億人以上います。ロータリーは世界の地域社会に、テクノロジー、教育研修、職業研修チーム、給食、廉価な教科書を提供する教育プロジェクトを支援しています。

地域社会が基本的な教育と識字率、教育機会における男女差、成人の識字率の向上を自力で改善できるよう、その能力を高めることを目標としています。識字率の一番高い国は日本とイスラエルですが、何故でしょうか。明治以前から、江戸時代以前から読み書きソロバンと言われてきました。要するに、識字率とは成人で字が読めない人、読める人がどれだけいるかですから、アメリカでも沢山読めない人はいます。

世界で 14 億人が一日 1 ドル 25 セント未満の生活を強いられています。支援が行き届いていない地域社会において、研修や雇用の機会、小口ローンを提供する事で経済・地域社会の発展と貧困の緩和に取り組んでいます。更には仕事に必要な道具を寄付したり、食料研修を行ったりして貧困地域における企業家やリーダー、特に女性を応援しています。

ロータリー平和センターで学んだ平和構築専門家は英国からオーストラリアにかけ、スーダンからの難民コミュニティを支援すると共に紛争解決に取り組んでいます。世界で 6500 万人が武力紛争や迫害によって住まいを失っています。武力紛争の避難民の 90% は民間人です。その半数は子供です。ロータリーは公式プロジェクト、フェローシップ、その他の活動を通して紛争予防、解決、危険地帯を逃れてきた避難民を援助する人達に研修を提供しています。会員は又、貧困、差別、民族間の摩擦、教育

の機会の不足、男女間の不平等、紛争の構造的な原因を改善するプロジェクトを実施します。

Q 2 国際ロータリー本部のあるエバンストンの生活はどうですか

A R I 会長ノミニ・エレクトの 2 年半は本部裏のアパート、会長年度は本部から徒歩 7 分のもっと良い住居になります。3 部屋庭付きで会長は毎年この住居です。しかし、2 年半の内 90% は世界を飛び廻っています。翌週以降の会長としての仕事の準備のため、本来は休日である土曜日、日曜日は特に多忙でした。そのため結果的に私の休日はいつもありませんでした。もちろん風邪や病気で休んだこともありませんでした。

Q 3 一人での食事管理はどうしましたか。

A 家内が初めの頃は体調がよくなく一人住まいでした。土曜・日曜は休日で閉店している店が多く、出張しない時は、主にトーフとライスの簡単な食事、調理ができないため、殆ど満足な食事はできませんでした。アメリカはトーフが美味しいですね。昔の日本のトーフのように、固くて美味しかったです。

Q 4 R I 会長の選挙は、どのようにして行われるのですか。

A 立候補者として私の年度の時は、15 分間のカラービデオを作りました。英語と日本語で自分の声で録音します。毎年 8 月にエバンストンに世界 34 ゾーンから 17 人の代表が集り、画面を見ながら一日で選挙をしました。今は方法が変わっているかも知れません。10 人から 15 人の立候補者が争います。もちろん、同じ候補者が数年続けて出ることもあります。途中で断念する人もいます。私は出たくないという国内には何回も断わったのですが、断わりきれなくなり、1 回だけということで立候補しました

特別講演

が、1回で当選したので頑張った次第です。

Q5 RI会長を目指したのは、いつ頃からですか。

A Q4と重複しますので省きます。

Q6 RI理事会は、どういう仕組みですか。

A 世界からの17人の理事と事務総長、そして副会長が入り、会長が議長となって年4回開催されます。

Q7 以前に想像していたことと違いますか。

A あまり違いはありませんでした。想像通りでした。

Q8 世界を廻っている時の言葉は何でしたか。

A 日本に滞在中以外は全て英語のスピーチであり、スピーチ以外の会話は全て通訳をつけて頂きました。

Q9 能力開発のポイントは何だと思いますか。

A 潜在能力の顕在化だと思います。目標設定を高くする、それに挑戦し達成する。次にまた目標設定する。この繰り返しで潜在能力の顕在化に繋がると思います。脳は10%位しか使われていない理由はそこにあります。それを15%にしたら、相当なものになるので努力して下さい。

Q10 日本に帰った日数は何日くらいですか。

A 1年に3日位で、殆ど自宅にはいませんでした。

Q11 もう一度、訪問したい国はどこですか。

A スイスが一番です。周囲に山があって麓で軍隊が訓練しています。自衛のための平和の象徴の軍隊です。

Q12 奥様はどうしてましたか。

A エバンストンでは一緒にいましたが、会議の時は他の奥様方と一緒になので、言葉は大変だったと思います。

Q13 部屋はいくつありますか。

A ノミニーとエレクトの時は1部屋、会長

の時は3部屋でした。

Q14 外国でゴルフはしましたか。

A 全くしませんでした。今は毎週しています。

Q15 訪問国数はいくつですか。

A 2年半で70ヶ国以上となりました。

Q16 健康の維持方法は

A くよくよせず、いつも楽しく毎日を過ごすこと。何にでも正直であること。

Q17 外国のゾーン研究会には出席しましたか。

A 世界21ヶ国でゾーン研究会が開かれますが、2年間で全てに参加することになっていますから、出席し講演しました。

Q18 エリートだけが会員になれるのは本当ですか。また誰でもが会員にならないのは何故ですか。

A ロータリーを通して地域社会を改善するために、意欲をもって時間と労働を捧げることのできる全ての専門職者や職業人をロータリーは歓迎します。そのような人なら誰でもなれます。

Q19 財団への寄付金額はアメリカが一番、最近ではインドが2番、日本が3番、次が韓国です。世界各国の会員数の順序は、アメリカ、インド、日本、韓国だと思います。日本の評判はどうですか。

A 日本と日本人の評判は非常に高く、世界中を廻っていても高いので嬉しく思いました。

Q20 時差の問題がありましたか。

A 時差は初めの2・3回は厳しかったのですが、その後は体がなれるのか、心配はありませんでした。

Q21 秘書はいましたか。

A ローズ・マリーという立派な女性秘書がいました。

Q22 公式秘書はいましたか。

A パトリシアが会長一年間の公式秘書でし

特別講演

た。今は退職しています。

Q23 国際大会の時の家族の紹介は

A バンコクでは孫を含めて14人、リスボンでは孫が1人増えて15人が壇上で紹介されました。

Q24 国際大会の最高登録人数はどこですか。

A 43,000人以上の大阪大会、2番目は韓国です。

Q25 平和会議のテーマは

A 昨年の平和会議は広島でテーマは「平和はあなたから始まる」、ベルリンでは「国境のない平和」、ホノルルでは、「平和に至る緑の道」で3日間で2000人以上の参加がありました。

Q26 自家用車は

A トヨタの車が一台与えられましたが、私は一度も利用しませんでした。

Q27 病気で休んだことは、ありますか

A 一日もありません。

Q28 財団管理委員には

A RI会長が終わって一年間休み、その後4年間、財団管理委員長を務め、最後の4年はロータリー財団委員になりました。私はそれ以前に4年間、財団管理委員を務めました。今回は財団管理委員を2年でやめさせて頂きました。

Q29 困ったことがありましたか。

A それほど苦しいこともなく過ごしました。

Q30 ロータリーは、どのような若い世代と協力できるでしょうか。

A 今日の若者はボランティアに対し強い関心を持っています。若者によるボランティアを促進すると共に、若者のリーダーシップと専門知識や技能の向上をはかるため、2つのプランを提供します。インターアクトクラブとローターアクトクラブの設立を支援しています。

～田中作次・元RI会長への質問と回答～
司会 前嶋修身ガバナー 50クラブの公式訪問において、本日の特別講演会で田中さんに質問されるようお願いしてきました。挙手してクラブ名と氏名を述べて1問だけお願いします。

新島修一（国際支援委員会委員・深谷ノースRC）



田中作次さんがロータリーに多額の寄付をされたと聞いています。寄付をしないとRI会長になれませんか。

回答 そんな事はありません。この度の寄付は金額の大小ではなく、心です。寄付は1,000円でも5,000円でも10,000円でも価値は同じだと考えます。各クラブ・地区では寄付は全員参加するよう要請するのが正しいと思います。その時、誰がいくらかは必要ないと考えます。

新島修一 英語ができないとRIの役員は勤まりませんか。

回答 そんなことはありません。私は30年位前頃に、英会話学校で何回か学んだ程度で基本的には英語はできませんが、会長はできました。しかし、英語ができなくてRI会長になったのは私だけだと思います。ぜひ皆様も挑戦して下さい。

田中哲夫（国際支援委員会委員長・熊谷RC）



現在77歳とお聞きしていますが、非常に元氣瀉刺そして目標に向かって邁進されておられる元氣の源泉はなんですか。

特別講演

回答 何のためにいきているのかを毎日考えを確認しています。人のために役立つこと、社会のために役立つことを、自分の範囲の中で何が出来るかを考え、時に応じて思いやりを示します。人が喜ぶことができないか、いつも考えています。こういう人生なら楽しいと思います。

田中哲夫 次第にロータリーに費やす時間が長くなり、部下を育てるために会社に居ない方が良いという発言がありましたが、部下を育てるのにどんなことをモットーにしていますか。

回答 会社をどんどん大きくしてきましたが、最初の世界一周で1ヶ月くらい、会社を不在しました。会社がどう変わるか、部下がどう変わるかテストしました。帰ってきたら部下は成果を挙げていました。自分のやり方は間違っていなかったと喜びました。意外と自分以外の人は自分と同じにはできないと思うものなのですね。できるだけ部下に仕事を分けると人が伸びます。人が伸びると会社も伸びます。脳は使うほど良くなります。

松本光司 (RLI委員会第1G委員会・坂戸さつきRC)



2014年10月のRI理事会で、ロータリーの行動規範の5項目が削除されましたが、ロータリーワードとの整合性をとるために削除されたと理解していますが、ご所見をお願いします。

※5項目「事業や職業における特典を他のロータリアンに求めない」

回答 ロータリー入会の目的は何のためなのか。打算的な目的で入会するのではなく、

自分を活性化させる、多くの人と付合って自分を高める、友達を沢山作る、この事が長生きし健康にも良いのです。入会して会員と取引して良くしようとするのは個人的ならば良いが、それが目的ではどうかと私は思います。取引の仕方や量にもよるでしょう。

松本光司 グローバル・リワードが始まりましたが、それについてどんなご所見をお持ちですか。会員が特典を受けられるものだと思いますが。

回答 その人次第だと思います。何かで釣ろうとする方法は、ロータリーではなくても方々で行われています。本来ならば、どなたにも同じく割引するのが良いと思います。私ならそうします。しかし、それがまづいとも言えないと思います。中味が分かりませんので。

田久保眞理子 (ロータリー米山記念奨学推進委員会委員・熊谷RC)



田中さんはロータリーに出会えなくても、素晴らしいイキイキとした人生を過ごされると思いますが、あえて、ロータリーとの出会いが自分の人生に与えた影響をお聞きしたいと思います。

回答 東京都墨田区に住んでいましたが、事業を大きくするため八潮に本社を設けました。八潮ロータリーを作るので入りませんか、会議所会頭から言われ、承諾しました。しかし、ロータリークラブを知りませんでしたので、遊び仲間の会だと思いましたが全然違いました。入会してから2・3年間は、やめようかなと何度も考えました。3年後ですか、職業奉仕の卓話があり、卓

特別講演

話者の一言で全く変わりました。それまで自分が沢山儲けて良い生活をしたいという単純な考えしかありませんでした。仕事を一生懸命すればする程、社会のためになると言われ凄いと感じロータリーをやめる事をやめました。それで今に繋がっています。

人間は本当に一言二言で変わる時があるのです。私は単純なことで感動したからです。職業の大切さ、考え方、自分の守備位置も大事ですが、それがどう役立っているのか。顧客満足販売業であるのはそういう意味です。

井桁憲治 (国際奉仕部門委員長・熊谷東RC)



田中さんが今、個人的にこれからの人生で目標にしていることは何ですか。

回答 私の親が目標とする一人です。素晴らしい人でした。それは信用ですね。子供の頃、行商と一緒にいましたが、母が行くのを待っていました。どうして待っているのか不思議でした。それは、ごまかさなからです。買う人も多くの行商人を比較しています。その中で待ってもらうのは感動でした。母がしたようなことを私もしたいと思っています。

渡辺和良 (第2770地区パストガバナー・浦和北RC)



ロータリークラブがアメリカで誕生し、その後、日本に紹介されましたが、多くの国を訪問されまして、アメリカのロータ

リークラブ・ロータリアンと日本と比べての違いと、こうした方が良いという助言がありますか。

回答 一番違うのは日本のロータリークラブには事務局員がいます。ガバナー事務所もあります。アメリカには有りません。無駄と考えるのか、事務局員に相当する人は奥さんになります。ですから費用は掛かりません。日本・韓国はお高い方です。人件費や会場代が高いですね。アメリカの地区大会は、とても簡単です。日本のIMより質素です。どうしてでしょうか。地区大会で立派なのは、日本・台湾・韓国です。例会には背広ではなく、作業衣の方が多く、作業員で参加できるのはいい点です。一長一短ですね。日本はお金が少しかかるが、真面目に運営していると考えます。

柳田政男 (富士見RC会長)



会員資格について、規約だと政治家いわゆる議員は会員になれないとありますが、これについてお願いします。

回答 現在は会員資格の項目はありませんから、奥さんでなれるし誰でもなれるように変わりました。

司会 前嶋修身ガバナー
実際には市議会議員である会員は大勢おられます。

中島 清 (第1グループガバナー補佐・鶴ヶ島RC)



前嶋ガバナーが各クラブを訪問しては、増強を求めています。増強の良い方法があったら、教えて下さい。

回答 一例を申します。入れたいと思う人に、ロータリーに入ってくれませんか、ロータリーを知っていますかと話しかけ、断られると気まずい思いをします。ですから、入会してもらいたい人には「一寸お願いがあるのですが」と話し、「ロータリーは知っていますか」「もちろん、知っているよ」「どなたか一人紹介してくれませんか」と。それを5回すれば1回は、私では駄目ですかと確実にになります。入りたくても誘ってこないという人は大勢おられます。まず紹介を頼むのも一つの方法だと思います。

大畑 茂 (朝霞RC幹事)



国際ロータリーが始まって111年、ロータリー財団が始まって100年そしてこれからの100年に向けて、送る言葉があったらお聞かせ下さい。

回答 5年10年の積み重ねが100年となる訳です。まずポリオが無くなるのは間違いないでしょうね。しかし新しい病気が出るかもしれません。ポリオ撲滅は、他の団体と協力して行動していますが、民間団体として30数年間したのは素晴らしいことです。

ロータリーは今後どうなるかはわかりませんが、ポリオが無くなってから会員数は増えると思います。それは撲滅の経過を世界中のマスコミが報道するからです。ロータリーを知らない人に存在を知らせるからです。120万人が150万人になることは間違いないと思います。その後200万人にと。ただ人数が多くなるだけでは困りますが、

人数は増えるでしょう。

ロータリー=平和だと思います。ピースフェローはもう1,000人を超えました。2年間の研修を受けて国連を初め各国の官庁に勤めています。平和学ですので他では真似のできない専門分野です。2,000人3,000人になった時、ロータリーへの宣伝だけでなく、平和に対する勢いが更に高まってくると思います。平和には沢山の要素があります。まず人間として生きていけること、教育・職業が持てること、これが世界平和に貢献すると思います。ロータリーは、これからも伸びる余地のある組織だと思います。

ロータリーの予算ですが、経費割合が最も少ない世界の団体に入っています。また寄付が実行予算として使われています。大きい組織では20%位が経費として使われます。

司会 前嶋修身ガバナー

沢山の質問を有難うございました。これにて質疑応答は終了です。

■講師 ロータリー歴

1975年に八潮(やしお)ロータリー・クラブの創立会員としてロータリーに入会して以来、RI理事、ロータリー財団管理委員のほか、2009年バーミンガム国際大会委員長をはじめとする各種委員会の委員と委員長、ロータリー財団地域コーディネーター、地区ガバナー、研修リーダーを歴任されました。自身が所属する地区では、バングラデシュに学校を建設する活動に献身されました。

RI 超私の奉仕賞およびロータリー財団の功勞表彰状と特別功勞賞を受賞された田中氏は、京子夫人とともにポール・ハリス・フェロー、恒久基金ベネファクター、大口寄付者、そしてアーチ・クラブ・ソサエティーのメンバーとなっています。このほかにも、田中作次記念ロータリー平和フェロシップ基金を設立されました。